

CHITOSE
2014
平成26年
10月10日号
No.1015

特集

10万人のセールスマン作戦
—市民が創る千歳のまち— 第4弾

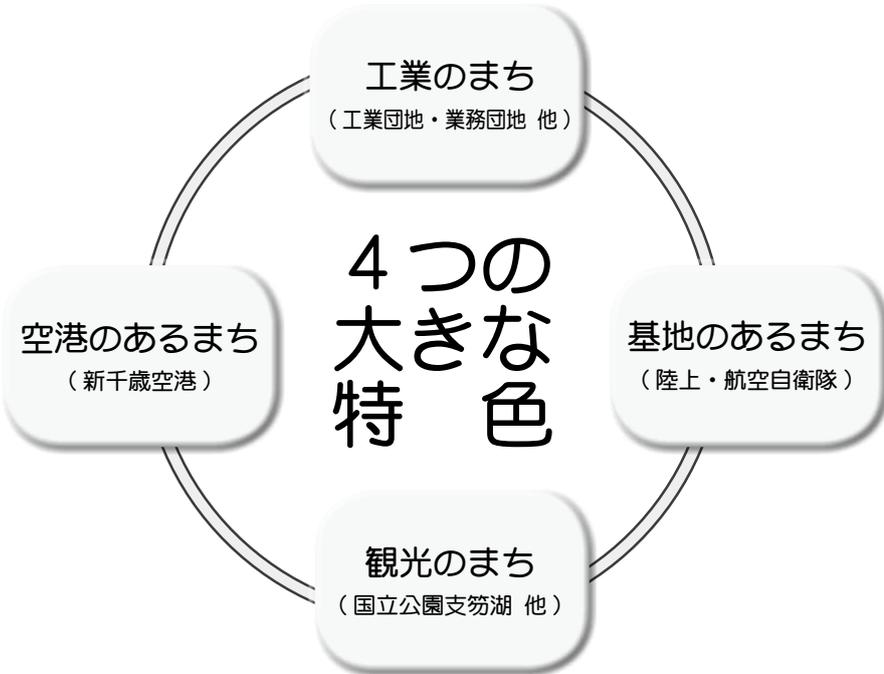
広報 ちとせ 10



10万人のセールスマン作戦

—市民が創る千歳のまち—

第4弾



これまで3回にわたり、千歳市の魅力をお伝えしてきました。今回は、その第4弾として、市の企業誘致・企業振興の取り組みについてお知らせします。

千歳の魅力

千歳市には、テレビでよく見る企業、日常からよく使う製品をつくっている企業、よく口にする商品をつくっている企業など、たくさんの方が進出しています。

千歳市は、企業にとって「魅力のあるまち」です。

魅力1 良質で豊富な食品や飲料の製造、電子部品の製造に欠かせません

魅力2 アクセスの良さ
人の移動、製品・部品、原材料の搬送に利点となります。

魅力3 人材の確保
高校や大学があることにより、優秀な人材を確保できます。

魅力4 涼やかな気候
過ごしやすいことや、製造業など、工場の冷房エネルギーを格段に抑えることができます。

市民協働のまちづくり

進出している企業や工業団地など、まちの魅力を共有して、千歳のまちのすばらしさについて、親戚をはじめ、知人や友人、全国の企業の方々などに紹介していただくことは、企業の進出や居住地として、千歳を選ぶことにつながり、就業先の創出や拡大、人口の増加など、まちの活気、活力を生み出します。

これが、わたしたちが目指している「市民協働のまちづくり」の考え方です。

10万人のセールスマン

現在、千歳市の人口は、約9万5千人、年間の異動者は、5千人を超えています。

千歳の昼間人口は、夜間人口よりも4.7%多く、たくさんの方が千歳で働いています。

これらの方々も含め、千歳市民や千歳の魅力を知っている全国各地に異動した千歳市民のOB「10万人」が千歳のまちの魅力を売り込む、これが「10万人のセールスマン作戦」の考え方です。



千歳市は、人口が増加しているまちです。

市の人口は、増加

テレビやラジオ、インターネットなど、さまざまなニューズ報道によって、ご存じの方もいると思いますが、北海道の人口は、年々減少しています。

総務省が発表した、住民基本台帳に基づく人口動態調査によると、平成26年1月1日現在の北海道における日本人の人口は、544万1,079人です。

前年との比較では、2万9,639人少なく、16年連続の減少

少になります。

道内で日本人の人口が増加しているのは、179市町村のうち、札幌市をはじめとする10市町村です（左の表参照）。

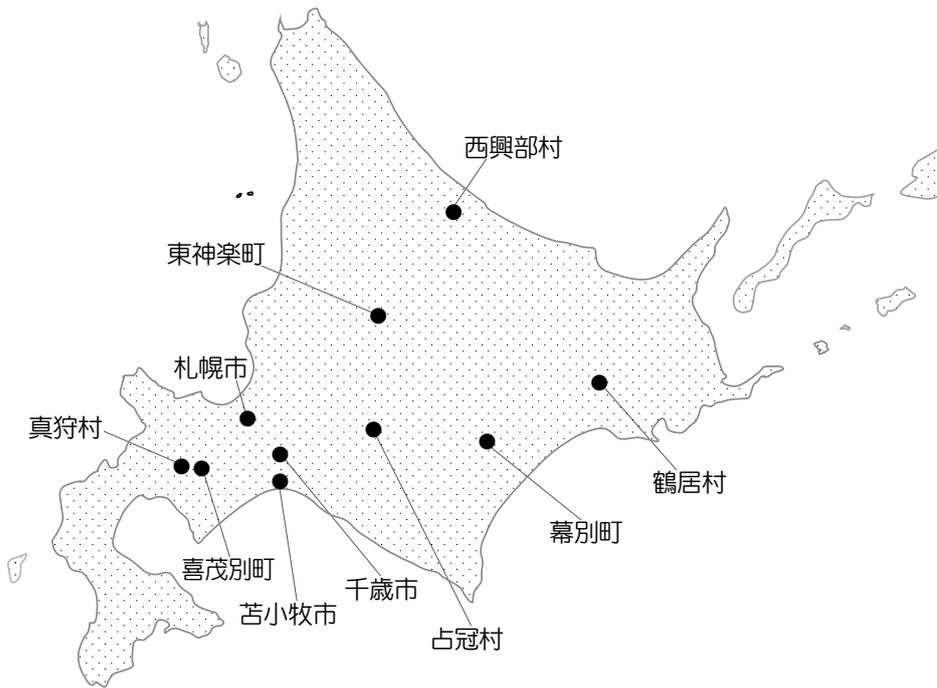
前年と比較すると、一番は、札幌市7,776人の増、2番は、千歳市551人の増、3番は、東神楽町148人の増と続きます。

千歳市は、道内において人口が増加している数少ないまちの一つです。

道内で人口が増加した市町村（増加順）

順位	市町村名	人口	前年比増加数
1	札幌市	1,921,070人	7,776人
2	千歳市	95,078人	551人
3	東神楽町	10,034人	148人
4	喜茂別町	2,400人	35人
5	苫小牧市	174,024人	32人
6	西興部村	1,169人	11人
7	幕別町	27,621人	10人
8	占冠村	1,162人	6人
9	鶴居村	2,524人	6人
10	真狩村	2,148人	4人

※人口は、平成26年1月1日現在（外国人を含まない）。



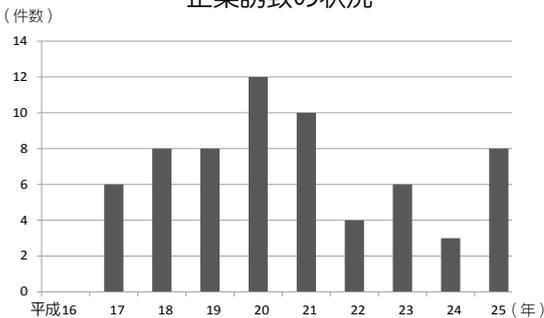
企業誘致の状況

まちの活力を維持するためには、定住人口の維持・拡大が必要です。

市では、さまざまな視点から定住人口が増加するよう、取り組みを進めています。

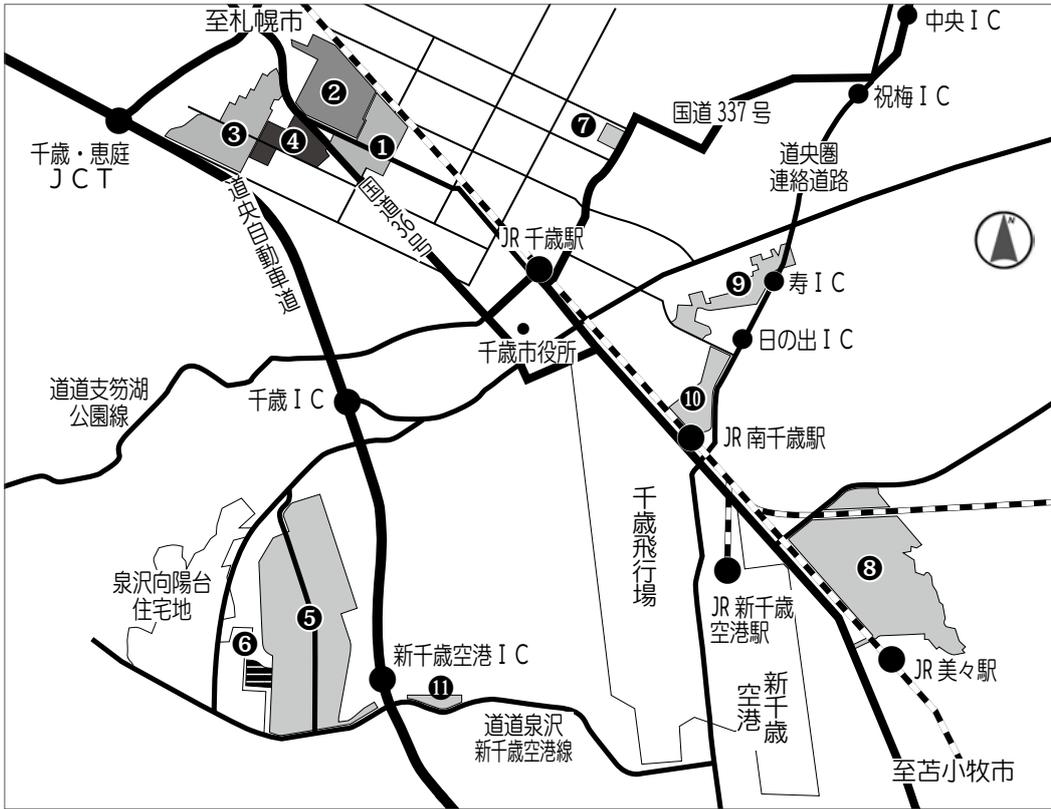
その一つとして「企業誘致・企業振興」に取り組んでおり、平成16年度～平成25年度（左のグラフ参照）までの最近10年間は、65の企業が千歳市に進出しています。

企業誘致の状況



工業団地には、さまざまな業種の企業が操業しています。

工業団地の位置など



工業団地の概要

千歳市の工業団地は、昭和39年に第1工業団地の造成に着手したのが始まりです。以来50年間で、千歳市土地開発公社や民間事業者による造成も併せて、10団地が整備されました。

現在、11番目の団地として、新千歳空港ICの隣接地で「新千歳空港ロジスティクスセンター」の造成が民間事業者によって進められています。完成は、平成27年3月の予定です。

団地内には、電子部品関連、自動車部品関連、機械関連、食品・飲料関連、医薬品関連などの他、印刷・パッケージ関連、運輸・物流関連、試験・研究開発関連など、さまざまな業種216社（平成26年9月1日現在）の企業が操業しています。

工業団地の面積・分譲状況・企業数など

(単位：ha、%、社)

団地名	総面積	分譲面積(A)	分譲済面積[リース含む](B)	分譲率	未分譲面積(A)-(B)	進出企業数	操業企業数
① 第1工業団地	55.66	47.98	47.98	100.00	0.00	23	23
② 第2工業団地	83.00	64.59	64.59	100.00	0.00	14	13
③ 第3工業団地	94.23	74.82	74.41	99.45	0.41	49	43
④ 第4工業団地	38.42	31.52	16.42	52.09	15.10	25	23
⑤ 臨空工業団地	401.80	214.41	168.19	78.44	46.22	89	68
⑥ サイエンスパーク	12.38	8.95	5.65	63.13	3.30	4	2
⑦ 根志越業務団地	6.96	6.46	3.27	50.62	3.19	7	6
⑧ 千歳美々ワールド	147.50	108.33	28.81	26.59	79.52	9	7
⑨ 流通業務団地	52.67	30.21	6.80	22.51	23.41	25	23
⑩ 千歳オフィス・アルカディア	39.44	29.82	29.82	100.00	0.00	9	8
⑪ 新千歳空港ロジスティクスセンター	45.75	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-
計	977.81	617.08	445.92	72.26	171.16	254	216

※新千歳空港ロジスティクスセンターの造成後の分譲面積は、33.6ha（予定）です。
 ※平成26年9月1日現在。

千歳市の工業団地には、6つの魅力があります。

千歳 の 魅力

空も陸も海も充実し 優れた「交通アクセス」

北海道の玄関口・新千歳空港をはじめ、道央圏の大動脈となる国道36号や高速道路の3つのインターチェンジが整備され、国際拠点港湾・苫小牧港まで近距離にあり「空・陸・海」の交通ネットワークが有機的に結びつく一大交通拠点です。大消費地「札幌市」に近く、全道各地への製品輸送が便利で充実した交通網を完備しています。

自然災害が少なく、 生産性と耐久性を高める 「リスク分散」

水はけの良い安定した地盤であり、地震、台風、落雷、積雪、津波、塩害など、自然災害の発生・被害が少ないため、生産設備稼働の安全性や安定性の確保、建物・設備のメンテナンスにも優位性を発揮しています。

都市機能と 自然が調和する 住みやすい「立地環境」

千歳市は、北海道の中南部・石狩平野の南端に位置し、東西に細長い地形で、札幌市・苫小牧市など4市4町に隣接しています。また、札幌市に近い道央圏の中核都市として、四季折々に変化する豊かな自然に恵まれ、梅雨がなく爽やかで、雪の積雪量も少ない気候です。

生産性を高める 充実した「産業インフラ」

地下水が豊富な自然環境と安定した地盤のうえに、低価格な上下水道を完備し、企業にとって必要な産業インフラを整備しています。地球環境にやさしいクリーンエネルギーとして、熱効率の高い天然ガスの導管供給や特別高圧電力供給も完備しています。

各種支援制度や ワンストップ体制など、 細やかな「支援体制」

安価な産業用地を提供するとともに、土地リースや空き工場紹介など、初期投資を軽減する、さまざまな制度のほか、千歳市、北海道などによる助成金の優遇措置やワンストップ体制による細やかなサポートを整えています。

優秀な人材と 豊富な労働力の確保が可能な 「人材・労働力」

千歳市周辺には、約278万人という人口が集中しています。生産年齢人口も約162万人が占めており、人材確保の容易性も魅力です。千歳科学技術大学の学生をはじめ、専門知識を修得した若い力がたくさんあります。さらに、試験研究・産業支援機関も多く、技術開発へのサポート体制も整っています。



新千歳空港ターミナルビルと滑走路



千歳科学技術大学

おいしさ千歳産

千歳市は、農業のまちでもあります。

おいしさ千歳産

千歳市は、食品や飲料の製造工場をはじめとして、さまざまな企業が操業するまちであり、石狩管内では、有数の農業のまちでもあります。

市では、市内で生産される工業製品や農作物などを市民に広く知ってもらい、千歳で消費する「千歳千消」の取り組みを推進しています。

一方で、企業においても、千歳産の原材料にこだわった製品の製造も行っています。

市は、平成24年度から「おい



しさ千歳産」として、市内の工場

場で製造された食品・飲料を紹介するとともに、千歳の水、千歳の冷涼な気候、北海道の食材、良好な交通アクセスなど、立地環境の特性と優位性をPRしています。

また、市内の企業で構成される千歳工業クラブでも、今年度から「おいしさ千歳産部会」を設立し、小中学生を対象として、市内の食品工場などを巡る「おいしさ千歳産スタンプラリー」を実施するなど、地場の食品や千歳に進出した企業を積極的にPRする活動を行っています。

地元企業への就労促進

企業が千歳市内に進出し、操業を開始することにより、市内では、雇用が創出されます。

市は、人材育成や雇用促進の取り組みとして、千歳科学技術大学の学生向けキャリア形成プログラム授業を活用して、企業などによる講演や製造業への女性の就労促進を促すため、企業視察会などを実施しています。

この取り組みの一環として、女性が活躍する「ものづくり企業」を見学し、「ものづくり」への理解を深めてもらう、「ものづくり なでしこ バスツアー」を北海道や地元企業などと連携して実施しています。

このバスツアーは、9月に第1回を実施しており、第2回は、10月20日(月)に開催します。興味のある方は、ぜひ、ご参加ください。

詳細については、今月号の広報ちとせ13ページ「市役所からのお知らせ」をご覧ください。



(株)デンソー北海道は、車載用半導体センサーの生産拠点として、平成21年4月から千歳市で操業を開始しました。

今回は、千歳に進出するときを決め手となった「千歳の良さ」、「企業誘致のPR」などについて、お話をいただきました。

千歳に進出する「こと」 なってきたきっかけは？

親会社は、愛知県で自動車部品を製造しています。

近年は半導体製品の需要が急増しており、工場の増設を検討していたのですが、当時、愛知県はひどい人手不足でした。

そこで、海外を含め、他の地域への進出を検討するようになったのがきっかけです。

新たに立地を決定する ときの検討要素は？

新たに工場を立地する際には、
①人材が容易に確保できること、
②土地、③インフラ（サプライ

北海道は、サラリーマンが2度泣くところですよ。

チェーンの構築、④安定生産、⑤物流、⑥空港や港湾などへのアクセスなどが検討要素になります。

私たちが検討したときは、全国21道県56工業団地を100点満点で点数付けをしました。

千歳の工業団地は、サプライチェーンや物流の点では、東北や九州の工業団地に負けましたが、最大の目的であった人材確保などの得点が高く、総合でトップになりました。

人口190万人の札幌と千歳は電車で30分と近いので、やはり人は圧倒的に採用しやすいと感じました。

千歳の良さは？

平成21年に千歳に来てから、ここを選んで良かったという思いは今も変わりません。

良かった点を具体的に挙げてみますと、
①「社員の採用」。期待以上で、優秀な人材を確保することができました。

②「人が温かい」。美しい自然・おいしい食べ物を知っていましたが、望外の千歳の魅力です。

③「行政の支援」。市の方が身近にあり、あらゆる面でサポートしていただける。道内でも随一だと思えます。

④「水」。愛知のように湯水で困ることもなく、水の心配がありません。

⑤「雪」。千歳の積雪は多くても30〜40センチメートルです。従業員が雪のために遅れて来たこともなく、業務上、困ることはありません。

他にも自然災害が少ないなど数えたらきりがありません。

サラリーマンが2度泣くところ

この言葉は、北海道への転勤族の間でさやかれていました。

北海道には行きたくないと言っ泣き、数年後、帰りたいと言っ泣く。2度目に泣くのを聞いて、多くの方は、「ほら、北海道っていいところですよ」で終わってしまう。1度目に泣かせたはいいけどと思えます。

そうですね、北海道の良さが本州には知られていないのです。特に積雪寒冷に対する誤解を解く必要があります。

もっともっと北海道・千歳の良さをPRすべきで、微力ながら「10万人セールスマン作戦」の一人として、この地の良さ・住み良さを発信していきたいと思っています。

おわりに・・・

千歳市は、高度技術産業などが立地する工業都市であるとともに、働きやすく暮らしやすい住環境を備えており、環境面でのバランスも良く、北海道で最良の工業適地といえます。

市は、企業の立地を促すため、各種の初期投資軽減制度、千歳市・北海道などによる各助成金制度、企業の要望にワンストップで対応する体制、進出後のアフターフォロー体制を整えて、さまざまな誘致活動を展開しています。

活力ある千歳、発展が続く千歳を次の世代に引き継ぐために、市民の皆さんも千歳市のセールスマンの一員として、ご理解とご協力をお願いします。



【千歳工業クラブ代表幹事】

デンソー北海道

代表取締役社長 **杉本 正和** さん

平成25年3月から千歳工業クラブの代表幹事を務めています。

「北海道は、食べ物がおいしく、景色がすばらしい、そして人々が温かいのが何よりです。今では、私もすっかり千歳市民になりました。

これからは、千歳の良さをPRしていきたい」と話してくれました。

千歳工業クラブは、昭和47年の設立で、市内の工業団地などに進出した工業関連企業、地場の工業関連企業で構成された正会員と工業関連企業以外で、会の主旨に賛同する賛助会員の124社で構成されています（平成26年6月22日現在）。

主に、会員間の交流会や地域の環境・交通安全に関わる事業などを行っています。

お問い合わせ

産業支援室
企業振興課
企業誘致係

☎ (42) 0522

高齢者肺炎球菌と水痘（みずぼうそう）

の予防接種が **定期接種** になりました！

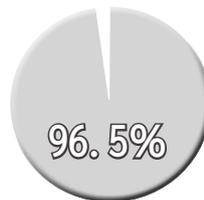


10月1日から高齢者肺炎球菌ワクチンと水痘ワクチンが定期接種になりました。ワクチンの接種により、重症化すると生命に関わる危険性がある肺炎や水痘（みずぼうそう）を未然に防ぐ効果が期待できます。

今月は、ワクチンの接種対象者や料金、実施機関などについてお知らせします。

高齢者肺炎球菌ワクチン

日本人の死亡原因の第3位は、「肺炎」です。高齢者が肺炎を発症すると重症化しやすいため、肺炎により亡くなる方の多くは、65歳以上です。



肺炎死亡者のうち65歳以上の割合

肺炎球菌ワクチンを接種することで、肺炎予防や感染したときの重症化を防ぐ効果が期待できます。平成26年度に定期接種の対象になる方には、個別通知と予診票を送付していません（予診票を紛失した方は、連絡してください）。平成27～30年度の対象者には、対象年度ごとに個別通知を送付します。

定期接種対象者

①平成26～30年度までの各年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる方

●平成26年度に対象となる方の生年月日

年齢	生年月日
65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日

※平成26年度は、101歳以上の方（大正3年4月1日以前に生まれた方）も対象。

②心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより障害手帳1級の交付を受けている60～64歳の方

※①②ともに、任意接種としてすでに肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス）の接種を受けた方は対象外。

定期接種の実施期間

（平成26年度対象の方）

10月1日～平成27年3月31日

※実施期間を過ぎたときは、定期接種として扱われません。

定期接種費用

2,800円（一人1回）

※生活保護を受けている方は、無料（かかりつけの医療機関以外で接種するときは、生活保護受給者証を提示してください）。

その他

76歳以上で定期接種の対象にならない方には、任意接種費用の一部助成を実施しています。

実施期間：平成27年3月31日（火）まで
助成額：3,000円（一人1回）

※助成額を超える金額は、自己負担になります。

市内協力医療機関の一覧

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
浅沼皮膚科医院	☎(26) 2331	千歳市民病院支笏湖診療所	☎(25) 2241
あさの整形外科クリニック	☎(22) 8600	千歳インター消化器内科	☎(25) 5541
井川医院	☎(22) 0111	千歳駅北クリニック	☎(27) 8000
いがらし内科	☎(22) 5150	千歳桂病院	☎(23) 2101
梅ヶ丘クリニック	☎(22) 3755	千歳循環器クリニック	☎(27) 6676
長都内科クリニック	☎(23) 7701	千歳第一病院	☎(23) 4111
尾谷病院	☎(24) 5121	千歳脳神経外科	☎(22) 9911
加藤内科クリニック	☎(40) 1110	千歳豊友会病院	☎(24) 4191
恵聖会クリニック	☎(40) 2020	はせがわ内科クリニック	☎(23) 1000
古泉循環器内科クリニック	☎(40) 0022	北星病院	☎(24) 1121
向陽台病院	☎(28) 2288	北斗内科小児科医院	☎(23) 4320
こにし小児科医院	☎(23) 1195	三上内科呼吸器科クリニック	☎(40) 0350
千歳市民病院	☎(24) 3000	矢尾外科胃腸科	☎(27) 2277
千歳市民病院泉郷診療所	☎(29) 2181		

※予約が必要な医療機関があります。各医療機関に確認してください。

水痘ワクチン

水痘（みずぼうそう）は、かゆみのある赤味を伴った水疱が全身にできる発疹性の病気です。

1人でも発症すると、90%以上の確率で伝染すると言われ、幼稚園や保育園などで集団発症することが多い病気です。また、成人が発症すると重症化しやすいとも言われています。

水痘の感染予防には、ワクチンの接種が有効です。水痘ワクチンの定期接種の対象となる方には、個別通知でお知らせしています。

■ 定期接種対象者

- ① 接種時に1・2歳の子
 - ② 10月から平成27年3月31日までの期間内で、3・4歳の子
- ※②は、平成26年度限りの措置。

■ 定期接種回数

- ・ 接種対象者①は、1回または2回
- ・ 接種対象者②は、1回

※実施期間（平成26年度の対象者は、平成27年3月31日（火））を過ぎると定期接種として扱われません。

■ 定期接種費用

無料

■ その他

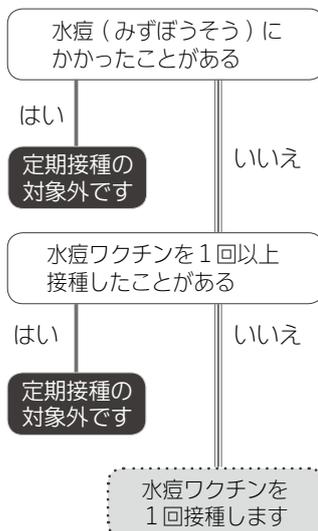
- ・ すでに水痘にかかったことがある子は、定期接種の対象外です
- ・ すでに水痘ワクチンの接種を受けたことがある子は、その回数分が接種を受けたものとみなされます
- ・ 接種対象者②は、過去に水痘ワクチンを接種したことがある子は、定期接種の対象外です

市内協力医療機関の一覧

医療機関名	電話番号
浅沼皮膚科医院	☎(26) 2331
長都内科クリニック	☎(23) 7701
神谷医院	☎(23) 3395
くみたこどもクリニック	☎(40) 8001
こにし小児科医院	☎(23) 1195
千歳市民病院	☎(24) 3000
住吉こどもクリニック	☎(40) 2344
北星病院	☎(24) 1121
北斗内科小児科医院	☎(23) 4320

※予約が必要な医療機関があります。各医療機関に確認してください。

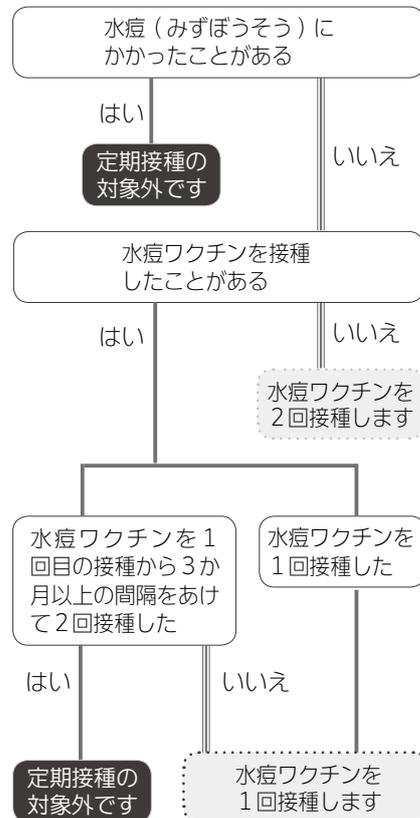
接種時に3・4歳の子 (接種対象者②の子)



※平成26年度限りの措置です。



接種時に1・2歳の子 (接種対象者①の子)



【お問い合わせは】

保健福祉部

健康推進課健康母子係

☎(24) 3148

ワクチンは「個人」と「社会」を守るもの

ワクチンを接種することで免疫が付き、感染症や感染したときの重症化を予防できることから、「個人」を守ることができます。

多くの方が予防接種を受け、免疫を得ることで「社会」全体で感染症の流行を防ぐことができます。

個人を守る



社会を守る





くらし
本庁舎

認定こども園、認可保育所などを利用するときに必要となる支給認定申請について

1階7番 保育課保育係 ☎(24)0340

② 保育を必要とする家庭
【申請に必要なもの】①印鑑

【対象となる家庭】
①1号認定を受ける方
子どもが満3歳以上で、保育を必要としない家庭
②2号・3号認定を受ける方
保護者が共働き、長期入院、介護などのやむを得ない理由があり、昼間、子どもの保育を必要とする家庭

※1号認定を受けて認定こども園を利用する方、引き続き同じ施設を利用する方は、施設を通じての手続きになりますので、各施設にお問い合わせください。
※支給認定申請は、施設や事業を利用するときに必要です。

認定区分		
3号	2号	1号
子どもが3歳未満で、保育を必要とするとき	子どもが3歳以上で、保育を必要とするとき	子どもが3歳以上で、幼児教育を希望するとき

平成27年4月から、初めて認定こども園、認可保育所、小規模保育事業、事業所内保育事業を利用する方は、あらかじめ支給認定申請が必要です。

申請が必要となる施設

区分欄は、平成27年4月から予定している施設の種類の種類です。
対象年齢は、平成27年4月1日時点です。

区分	現在の施設名	所在	対象年齢	対象児童
認定こども園	市立北栄保育所 ※1	新富2丁目	1～5歳	1号 2号 3号
	市立末広保育所 ※1	花園4丁目		
	北斗保育園	北斗5丁目		
	アリス保育園	勇舞1丁目		
	千歳春日保育園	春日町2丁目		
	あずさつくし保育園	あずさ5丁目		
認可保育所	北陽幼稚園	北信濃675	1～5歳	2号 3号
	住吉保育園	豊里3丁目	生後6か月～5歳	
	向陽台保育園	若草5丁目		
小規模保育	つくし保育園	高台2丁目	生後43日目～1歳 生後43日目～2歳 生後6か月～2歳	3号
	ありんご家庭内保育所	北栄1丁目		
	小玉家庭内保育室	花園5丁目		
	ステップ赤ちゃん～む	清流7丁目		
	さくら保育園	稲穂1丁目		
	北陽保育園	北陽1丁目		
事業所保育	ちびっこランド千歳園	末広4丁目	1～2歳 (地域枠※2)	
	ダイナックスこどもくらぶ	上長都1053		
	千歳みどりの保育園	大和4丁目		

- ※1 北栄保育所・末広保育所の1号認定の申請も、この期間に受け付けします(定員を超えたときは、抽選)。
- ※2 事業所がある地域の子ども(従業員の子以外)を保育するもので、地域枠として施設を利用できます(従業員枠は、3～5歳の子も対象)。

(就業証明書や自営業証明書、診断書など)、③母子健康手帳、④平成26年1月1日現在、千歳市に住民登録がない方は、平成26年度市町村民税課税証明書、市町村民税の

額が分かるもの【申請書類の配布】10月20日(月)から、支給認定申請書や各種証明書の様式、利用の手引きなどを窓口で配布します。※申込順では、ありません。

【支給認定申請の受付】 11月4日～28日 (平日の8時45分～17時15分)

10月は、土地月間です

一定面積以上の土地取引を行うときは、市に届出する必要があります。
●公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出
【届出対象】市街化区域で5,000㎡以上の土地を売却する方
【届出期限】契約締結予定日の3週間前まで
●国土利用計画法に基づく届出
【届出対象】市街化区域で2,000㎡以上、市街化調整区域で5,000㎡以上の土地を購入した方
【届出期間】契約締結日から2週間以内

くらし
まちづくり推進課
開発指導係
☎(24)0463
本庁舎
4階43番

大規模な土地取引には届出が必要です



☎は、直通電話です。
内線表示があるときは、市役所代表(24)3131におかけください。

市役所からのお知らせ Information

屋外アンテナの設置を お早めにご

電気設備課主査
(地デジ担当)
☎(24)03224
西庁舎1階

市の共同受信施設区域のうち、地上デジタル放送の開始により受信障害が解消された地区は、共同受信施設を平成28年度までに撤去します。

平成26年度の対象地区は、施設の撤去を開始しています。平成27～28年度の対象地区は、各年度の8月以降に共同受信施設でテレビを見ることができなくなります。お早めに屋外アンテナへの切替をお願いします。

年度	撤去地区
平成26年度	(撤去開始)梅ヶ丘2丁目、住吉2～5丁目、東郊、豊里、日の出1～4丁目、5丁目6～15番、日の出丘、流通1丁目、2丁目1・4番地
平成27年度	稲穂、新富3丁目2・10・11番、高台1・2・5・6丁目、富丘1・2丁目、3丁目1～5、22～24番、4丁目
平成28年度	新富1・2丁目、3丁目1・3～9、12～23番、北栄1丁目1番の一部、2・4～6・9～11、15～18、24～27番、2丁目、北斗1丁目1～3・7～28番、2丁目

屋外アンテナへの切替には、平成28年3月31日まで助成制度が利用できます。詳細は、市ホームページ「屋外アンテナ設置助成」をご覧ください。

総合相談所を開設します

市民生活課
民生生活係
☎(24)01833
本庁舎36階
3階

千歳市各種相談員連絡協議会では、毎年1回、「国」や「北海道」などから委嘱されている52人の各種相談員が一つの会場に集まり、市民の皆さんの相談を受け付ける「総合相談所」を開設しています。

今年も、次の日程で開催しますので、困っていることなどがあれば、一人でも悩まずに、ぜひ、ご相談ください。
【とき】11月7日(金) 13時～16時
【ところ】市役所議会棟大会議室
※事前の申し込みは、不要です。直接、会場に来てください。
※相談は、無料です。

《相談内容》

【行政相談】国の行政に関すること(要望や意見など)
【人権相談】差別や虐待など、人権侵害に関すること
【消費者相談】買い物や日常の消費生活に関すること
【心配ごと相談】生活上のト

ラブルや心配、悩み事などに関すること
【法律相談】金銭貸借や不動産賃貸借・売買、交通事故などに関すること

市内の土砂災害に関する情報について

危機管理課
防災・危機対策係
☎(24)01444
本庁舎22階
2階

千歳市内には、北海道が国の点検要領に基づいて調査を実施して公表している、土砂災害危険箇所が46箇所あります。

このうち、北海道が指定している土砂災害(特別)警戒区域は、17箇所です。

市は、市のホームページに市内の土砂災害危険箇所や土砂災害(特別)警戒区域の位置、各地区の避難所などを示した「千歳市土砂災害ハザードマップ」および「千歳市土砂災害警戒区域図」を掲載しています。

市民の皆さんは、市内で土砂災害の注意が必要な場所や避難場所などについて、改めて確認するとともに、もしものときは、迅速に対応できるように、日頃から意識する必要があるとあります。

自然災害のときは、住民一人ひとりが自らの判断で避難

行動をとることが原則です。

日頃から、土砂災害に関する気象情報などに注意を払い、自宅周辺の状況変化などを自ら確認して、災害が発生する危険性が高まったときは、指定避難所など、安全な場所に避難するよう心がけてください。

【市のホームページ】

<http://www.city.chitose.hokkaido.jp/index.cfm/95.62809.168391.html>

子ども・子育て支援新制度利用者説明会を開催します

子育て支援係
☎(24)03440
本庁舎7階
1階

平成27年度から始まる「子ども・子育て支援新制度」と、平成27年4月から始まる「認定子ども園・保育施設」などへの入園・入所を希望する方や、現在、入園・入所の方を対象として、新制度の利用手続きについての説明会を開催します。

※説明会に参加する、参加しないは、各施設の入園や入所選考とは、一切関係ありません。また、説明会に参加しなければ、入園や入所手続きができないというものではありません。

【とき】10月19日(日) 10時～11時30分

【ところ】市民文化センター4階大会議室

【定員】200人(先着順)
※申し込み不要です(直接、会場に来てください)。
【託児】10人(託児を希望する方は、事前に申し込みが必要)

平成27年度統合保育(障害児保育)入所のご案内

保育課保育係
☎(24)03440
本庁舎7階
1階

市内の認可保育所では、障がいや発育の遅れなどがある子どもが集団の中でもともに育ちあう「統合保育(障害児保育事業)」を行っています。

市では、平成27年度統合保育の入所に向けた説明会を次のとおり開催します。
【対象】次の条件を満たす子ども
▼市内に居住し、千歳市子ども通園センターや児童相談所などで療育指導や発達相談などを受けたことがある子ども
▼日々、保育所に通い、集団での保育が可能な子ども

《説明会》

【とき】10月29日(水) 13時30分

【ところ】総合福祉センター401号
※保育あり(10月20日(月)までに申し込みが必要)。



**事務担当者の皆さんへ
年末調整説明会の案内**

くらし
税務課市民税係
☎(24)0158
本庁舎 1階5番

年末調整の説明会を次のとおり開催します。

【内容】年末調整のしかた、法定調書や給与支払報告書の提出方法など

【とき】11月19日(水) 13時30分～15時30分

【ところ】市民文化センター中ホール

※必要書類は、事前に各事業所へ郵送しますので、説明会当日に、持参してください。

乳幼児紙おむつ用「み袋支給のお知らせ」

くらし
子育て推進課
子育て支援係
☎(24)0328
本庁舎 1階6番

市は、子育てをしている世帯を応援するため、紙おむつ処理用のごみ袋を支給しています。

4月2日以降に出生、転入された世帯のうち、10月1日現在、市内に住民登録がある3歳未満の乳幼児を育てている世帯を対象に、市指定ごみ袋を支

給します。

【支給枚数】乳幼児1人につき50枚(燃やせるごみ用20リットル)

【支給方法】10月下旬から11月にかけて、千歳市シルバー人材センターの会員が対象世帯に配送します。

※配送前に市外へ転出されたときは、対象外になりますのでご了承ください。

※申請などの手続きは、不要です。

家庭で暮らせる子どもの支援を必要としています

くらし
子育て推進課
児童相談係
☎(24)0935
本庁舎 1階6番

さまざまな事情により、家庭で暮らせない子どもは、全国で約4万6千人います。

こうした子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」といいます。

ここ十数年で里親に委託されている子どもは2.6倍に増加し、北海道中央児童相談所の管内(石狩・後志)には、里親登録数の少ない所があるため、里親になっていただける方が求められています。

里親は、特別な方がなっているわけではなく、普通の家庭のお父さん、お母さんたちです。

里親に委託される子どもたちは、年齢や委託期間がさま

さまざまです。

里親の仕事や家庭の事情、経験年数などを勘案して、受入を委託します。

皆さんも、ぜひ、里親に登録して、家庭で生活できない子どもたちの養育を担っていただければと思います。

詳しくは、子育て推進課か北海道中央児童相談所☎011(631)0301にお問い合わせください。

**秋の市民火災予防運動
10月15日～31日**

くらし
消防本部
予防課予防係
☎(23)0420
消防本部 2階

全国統一防火標語

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

暖房器具を使用する季節が近づいてきました。器具を安全に使用するための事前点検はお済みですか。

「住宅防火 いのちを守る7つのポイント」

～3つの習慣～

- ・寝たばこは、絶対にやめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

～4つの対策～

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具や衣類からの火災を防ぐ

ために、防災製品を使用する。

・火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する。

・お年寄りや身体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

除雪説明会を開催します

くらし
道路管理課維持係
☎(24)0406
本庁舎 3階33番

除雪作業やパートナーシッ

プ除雪排雪支援制度の理解を深めていただくため、市民の皆さんを対象にした除雪説明会を開催します。

都合のよい会場にお越しください。

とき	ところ
10月21日(火) 19時	泉沢向陽台コミセン
10月22日(水) 19時	北桜コミセン
10月23日(木) 19時	そなえーる
10月24日(金) 19時	鉄東コミセン
10月27日(月) 19時	総合福祉センター402号
10月28日(火) 19時	公民館
10月29日(水) 19時	北新コミセン
10月30日(木) 19時	花園コミセン
10月31日(金) 19時	富丘コミセン

※祝日・祝祭日は、改修工事

のため使用できません。

※この他、出前講座も行っていきますので、ご利用ください。

**全国瞬時警報システム
の情報伝達訓練の実施**

くらし
危機管理課
防災・危機対策係
☎(24)0144
本庁舎 2階22番

市は、大規模な地震発生時に

警報などの情報を市民の皆さんに確実かつ迅速に伝えるため、北海道が計画する全国瞬時警報システム(J-ALERT)を活用した「情報伝達訓練」と「北海道シエイクアウト訓練」に参加します。

市民の皆さんの積極的な参加をお願いします。

《情報伝達訓練》

【とき】10月15日(水) 10時頃

【内容】防災行政無線の屋外放送塔などを使用し、訓練放送を行います

【放送内容】(上り4音チャイム)+(こちらは、防災ちとせです)+(たたいまから訓練放送を行います)+(緊急地震速報チャイム音+緊急地震速報 大地震です 大地震です)+(こちらは、防災ちとせです)+(これで訓練放送を終わります)+(下り4音チャイム)

《シエイクアウト訓練》

【とき】10月15日(水) 10時頃

【内容】緊急地震速報の放送を見聞きした時点で、市民の皆さんは、それぞれの場所

約1分間、安全を確保するため、「行動1 まず低く」、「行動2 頭を守り」、「行動3 動かない」の行動を行ってください。

①まず体勢を低くして、地面に近づく。(強いゆれで倒れる前に！)
②固定されたデスクやテーブルの下に入り、頭を守る。
③揺れが止まるまで動かず、じっとする。

募集

ものづくりの魅力発見！
職場見学バスツアー

募集
企業振興課
企業振興係
アルカディアプラザ
☎(42)0522

女性のものづくり産業への理解と参画を応援するため、女性が活躍する企業の職場と魅力を紹介します。
【対象】若年求職者（おおむね39歳以下で、特に女性の方を歓迎します）
【とき】10月20日（月） 10時～16時30分

※9時50分まで、市役所西口駐車場またはJR千歳駅南口に集合。

市民協働プロモーション事業
まちめぐりガイドバス

募集
広報広聴課広聴係
☎(24)0108
本庁舎2階22番

【参加料】無料
【定員】30人程度（抽選）
【申込方法】10月14日（火）までに電話か、氏名、性別、年齢、連絡先を記入した用紙をFAXで(42)0554まで申し込み（平日の9時～17時）。
※昼食は、社員食堂を利用します（昼食代持参）。

今月のまちめぐりガイドバスは、「千歳の企業めぐり」地域にとけ込むアーキビジョン・カルビー・フジッコ」をテーマに巡ります。
【とき】10月23日（木） 9時～16時
※8時50分まで、市役所1階市民ロビーに集合してください。
【見学予定】(株)アーキビジョン21（住宅組立工場、高齢者複合施設「グラン・セラ

柏陽こ、カルビー(株)北海道事業本部千歳工場（ポテトチップスの製造工程）、フジッコ(株)北海道工場（ヨーグルトなどの製造工程）
【定員】35人（抽選）
【参加料】無料
【申込方法】10月15日（水）まで、電話で申し込み（9時～17時）
※見学場所は、階段の昇降があります。
※昼食や飲料は、各自で持参してください。
※雨天時は、雨具を用意してください。
※団体での申し込みは、ご連絡ください（2人1組は可）。



ふるさと千歳の応援団
「東京千歳会」交流会

募集
企画課企画調整係
☎(24)0439
本庁舎2階23番

東京千歳会は、東京近郊

に住む方を中心として、千歳にゆかりのある方で構成されています。
会員は、随時募集しています。
今年も次のとおり、第13回交流会を開催しますので、家族や友人の方などにご紹介ください。
市民の皆さんの参加もお待ちしております。

「きふ・とも」の登録
団体を募集

募集
市民協働推進課
市民協働推進係
☎(24)0452
本庁舎2階22番

「きふ・とも」は、さまざまな分野で活動する市民活動団体に市民の皆さんが毎月一定額を寄付する制度です（右下の図を参照）。
平成27年から登録する団体を募集します。



【資格】次の要件を満たす営利を目的としない団体で、自主的・自立的に社会貢献活動を行う市内の団体
▼5人以上の会員で組織していること
▼規約、会則などで社会貢献活動の分野を明らかにしていること
▼予算・決算を適正に行っていること
▼原則として、1年以上継続して活動していること
【申込書類】
▼市民公益活動団体登録申請書（市指定用紙）
▼団体の定款、規約、会則など
▼役員・会員名簿
▼直近の活動報告書
▼直近の収支計算書
【申込期限】10月24日（金）
※市指定用紙は、市民協働推進課にあります。

今月は、個人市民税・道民税の第3期納入月です。

今月の市税納入夜間相談日は、31日（金）（18時～20時です。）

納税課 ☎(24)0169



募集

非常勤職員を募集します
職員課 人事係
 ☎(24)0502
 本庁舎 4階41番

- 【募集内容】 児童指導員
- 【募集人員】 2人
- 【年齢要件】 昭和26年4月2日〜平成6年4月1日生
- 【勤務場所】 児童クラブ・児童館
- 【報酬】 月額135,600円
- 【資格要件】 ①保育士、社会福祉士の資格もしくは、教育職員普通免許（幼稚園・小学校など）を有する方
- ②大学・大学院で、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学、もしくは体育学を専修する学科・研究科またはこ

「古衣料」の回収について

素材にかかわらず、衣類や衣料品全般、古布の回収をしています。
 皆さんのご協力をお願いします。
 ※下記の品目は、古衣料として回収できません。大型ごみや燃やせるごみとして出してください。

【大型ごみ】

- 布団、じゅうたん
- ※じゅうたんは、40〜50cm四方に切断すると、燃やせるごみになります。

【燃やせるごみ】

- 枕、座布団、玄関マット、便座カバー、ぬれているもの、洗濯していないもの、臭いや汚れのひどいもの

☆回収ボックスの設置場所
 ◎各ゴミセン、社会福祉協議会、総合福祉センター、千歳消費者協会
 ※設置していないゴミセンが一部あります。

☆回収された古着・古布は、主に工業用雑巾などに再利用されます。

相談

いじめや不登校など、心の悩みをご相談ください
青少年課生徒指導係
 ☎(24)0859
 本庁舎 2階 教育委員会

いじめや不登校など、心の悩みをスクールカウンセラー

れらに相当する課程を修めて卒業した方（前記の学科または課程において、学校教育法の規定により大学院への入学が認められた方を含む）
 ③高卒（通信教育含む）以上の学歴を有する方で2年以上、児童福祉事業（保育所、児童相談所、児童厚生施設、児童養護施設など）に従事したことのある方。
【勤務条件】 1週または4週を平均して、1週につき29時間勤務。
 ※社会保険、雇用保険適用あり。
【任用期間】 平成27年3月31日まで（最大8年間の範囲で再任用あり）
【試験日程】 第1次試験（適性検査・作文）、第2次試験（面接） 10月27日（月） 9時〜市役所議会棟大会議室
【採用予定日】 12月1日（月）
【申込書類】 試験申込書・履歴書（市指定用紙）、資格免許証の写し（資格要件①該当者）、成績証明書および卒業

証明書（資格要件②該当者）
 ※資格要件③該当者は、職歴欄に実務経験を記入してください。
 ※市指定用紙は、職員課窓口か市のホームページから入手可。
【申込期限】 10月20日（月）（平日8時45分〜17時15分）
 ※郵送のときは、簡易書留郵便で同日必着のこと。
【申込先】 〒066-8686 東雲町2丁目34 千歳市総務部職員課 人事係

臨床心理士による子育てカウンセリング
子育て推進課 児童相談係
 ☎(24)0935
 本庁舎 1階6番

【対象】 18歳未満の子の保護者
【とき】 10月24日、11月28日、12月6日、19日（10時〜17時）
 ※12月6日（土）は、平日に仕事をしている方を優先します。
 ※各相談日の前日までに電話で予約してください（月〜金の9時〜17時）。
 ※相談は、無料です。
【ところ】 ちとせっこセンター

国保のお知らせ

医療費が高額になったときは・・・
 医療機関などに支払う一部負担金が高額になったとき、申請により自己負担限度額を超える分が高額療養費として支給されます。
 また、事前に国保へ申請し、交付を受けた限度額適用認定証を医療機関に提示すると、入院時や外来診療時に窓口での支払いが、自己負担限度額までとなります（限度額は、所得区分により異なります）。

今月は、国民健康保険料第5期の納付月です。

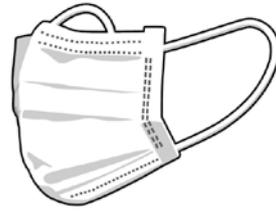
【詳細】 国民健康保険料 国保給付係
 ☎(24)0274

ごみへらし
 地球はいつきに 夢世界
 標語作成者 あいかわ みずき さん
 会川 瑞希 さん

1

PM2.5の注意喚起は、 どのような基準で発 動されるのですか

《30歳代女性》



声

7月にPM2.5（微小粒子状物質）の注意喚起が発動されました。

この注意喚起は、どのような基準で発動され、発動されたときは、どのようなことに気を付けたらよいのですか。

答

PM2.5の国の環境基準は、平成21年に設定され、平成25年には、注意喚起のため、暫定的な指針が示されました。

北海道でも、注意喚起のための暫定的な指針の運用を定めており、千歳市は、この暫定指針に基づいて、注意喚起の判断を行っているといえます。

千歳市は、平成24年12月からPM2.5の測定を開始しており、本年7月26日、道内では2回目、千歳市では初めてとなる注意喚起を発動しました。

注意喚起は、午前5時～7時の1時間値の平均値が、85マイクログラムを超えたときに発動し（終日有効）、市のホームページへの掲載や、学校への連絡、報道機関などを通じて、市民の皆さんに周知を図ります。

対処方法は、①屋外で長時間の激しい運動や外出をできる限りしない、②換気や窓の開閉を少なくする、③外出時にマスクを着用する、④帰宅後の手洗い・うがいをする、などがあげられます。特に呼吸器系や循環器系に疾患のある方、子どもや高齢の方は、体調に応じて慎重に行動することが求められます。

【環境課環境係
☎(24)0594

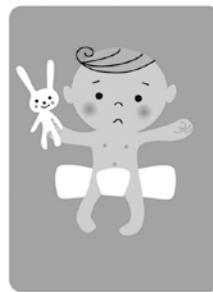
声のらん

「声のらん」は、主に「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。このほかに、皆さんからの一般的な質問などもご紹介いたしますので、疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、他の市民の方にも参考になる内容を採用させていただくため、全てを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8686 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】

2

乳幼児おむつ用のごみ袋 は、どのような基準で配 布しているのですか

《20歳代女性》



声

無料で配布される乳幼児おむつ用ごみ袋は、まだ、子どもが小さいので、大変、助かっています。

さて、このゴミ袋の配布枚数をもっと増やしてもらいたいと思いますが、どのような基準で配布しているのでしょうか。

答

紙おむつを使用する世帯は、子育て世帯のうち若年層が中心です。

市は、紙おむつ用のごみ袋の購入が経済的負担になると考えられるので、子育て支援の一環として、3歳未満の乳幼児を育てている世帯に対して、無償で配布しています。

毎年、4月1日を基準日とし

て、対象児童1人あたり紙おむつ用ごみ袋（20リットの燃やせるごみ用ごみ袋）を100枚（当該年の4月2日から10月1日まで）に3歳を迎える対象児童は50枚）、4月2日以降に出生または転入した児童は、10月1日を副基準日として50枚を配布し、3年間で最大300枚を配布しています。

年間の配布枚数は、1日のおむつ替えの平均回数を基に、週2回のごみ排出に必要な枚数として計算しています。

なお、他市の状況では、乳幼児おむつ用ごみ袋の配布は、対象年齢を「2歳未満の乳幼児がいる世帯」としているところが多いようですが、千歳市は、「3歳未満の乳幼児がいる世帯」とし、対象年齢を拡大して配布しています。

【子育て推進課子育て支援係
☎(24)0328

ちとせっこセンターからのお知らせ

①ランチデー

内 容・みんなで一緒にお弁当を食べましょう
と き・10月24日(金) 11時30分～13時
※お弁当持参(申込不要)。

②ベビーダンス

内 容・心地よい音楽に合わせて身体を動かし、抱っこ
による一体感を通して子どもとの絆を深める

対 象・生後3か月～2歳の子と親

と き・11月5日(水) 10時～11時

定 員・20組(申込順)

申込日・10月20,21日

③映画「うまれる」上映会

と き	対 象	定 員
11月10日(月) 13時～14時45分	未就学児の親 (子どもとの同伴可)	50人(申込順)
11月14日(金) 18時30分～20時15分	市内に居住する方	150人(申込順)

申込日・10月14,15日

④離乳食講座

内 容・栄養士の指導で、赤ちゃんの離乳食について学ぶ

対 象・離乳食に興味のある方

と き・11月17日(月) 13時30分～14時40分

定 員・20人(申込順)

申込日・10月16,17日

⑤児童館ベビーマッサージ

内 容・お母さんがお子さんに行うマッサージ

対 象・生後1～8か月の子と親

と き・11月21日(金) 10時～11時

定 員・15組(申込順)

申込日・10月24,25日

【共通事項】

ところ・①②③④ちとせっこセンター ⑤ほくよう児童館

参加料・無料

申込先/詳細・ちとせっこセンター

☎(40) 1 7 1 7 (日・祝日を除く9時～17時30分)

わくわくママクラブ(子育て準備コース)

内 容・赤ちゃんの着替えやおむつ交換などを学ぶ

対 象・市内に居住する妊婦の方

と き・11月12日(水) 10時～11時30分

ところ・総合保健センター

※母子健康手帳、筆記用具持参。

詳 細・健康母子係 ☎(24) 0 7 7 1

体験パパクラブ

内 容・赤ちゃんのお風呂の入れ方などを学ぶ

対 象・もうすぐお父さんになる方

と き・11月8日(土) 10時～12時30分

ところ・総合保健センター

※母子健康手帳、筆記用具持参。

詳 細・健康母子係 ☎(24) 0 7 7 1

アリスこどもセンターからのお知らせ

●大きくなったね♪身体測定の日

対 象・就園前の子と親

と き・10月15日(水) 10時～11時30分

●アリスに集合♪アリスDEランチ

内 容・みんなで昼食を食べましょう

対 象・就学前の子と親

と き・10月22日(水) 11時30分～12時30分

持ち物・お弁当

●保健相談日

内 容・子どもの健康など保健師に相談してみませんか

対 象・就学前の子と親

と き・10月27日(月) 10時20分～11時30分

【共通事項】

参加料・無料

会場/詳細・アリスこどもセンター

☎(24) 8341 FAX(24) 7021 (日・祝日を除く12時～15時)

げんきっこセンターからのお知らせ

●やさしいヨガ(無料)

内 容・ゆったりとした動きと深い呼吸で、ほっと一息

対 象・就学前の子を持つ親

と き・10月15日(水) 11時～11時30分(申込不要)

会場/申込先/詳細・げんきっこセンター

☎(26) 2 0 7 0 (日・祝日を除く9時～17時30分)

～ 保健師・栄養士のリレーコラム ～

風邪やインフルエンザを予防して冬を乗り切ろう！

秋から冬にかけてのこれからの季節は、風邪やインフルエンザが流行します。

インフルエンザは、幼児や高齢者、慢性疾患を持っている方は重症化しやすいと言われています。また、風邪やインフルエンザにかかって気管が傷つくとウイルスを体外に出せず、肺炎にかかりやすくなるとも言われています。

日常生活におけるインフルエンザの予防法として、人混みを避ける、外出時にはマスクを着用する、帰宅時に手洗い・うがいをし、室内の加湿と換気を十分に行い栄養と休養を取ることです。また、インフルエンザの重症化を防ぐためには、予防接種を受けることが効果的です。

インフルエンザの感染を広げないために、一人ひとりがかからない・うつさないことが大切です。

市では、10月1日(水)から高齢者のインフルエンザ定期予防接種を行っています。対象者や料金は、17ページ右下、「高齢者インフルエンザ(季節性)予防接種のお知らせ」をご覧ください。

今月は、看護師が担当しました。 予防接種担当 ☎(24) 3 1 4 8

(総合保健センターは、総合福祉センター1階です。)

11、12月分の集団健診・あおぞら検診・脳ドック検診のお知らせ

●集団健診の内容・対象・料金

内容	日程	対象	料金(市国保)
胃がん検診	①	40歳以上	1,500円(500円)
大腸がん検診			1,000円(300円)
肺がん検診			500円(100円)
前立腺がん検診	②	50歳以上の男性	1,000円(300円)
子宮がん検診		偶数月生まれの20歳以上の女性	2,000円(注1)
乳がん検診	②	偶数月生まれの40歳以上の女性	2,000円(1,300円)
肝炎ウイルス検診		B型・C型肝炎の検査、治療を受けていない40歳以上の方	800円(800円)
国保特定健診	①	40歳～74歳の市国保加入者	(1,000円)(注2)
はつらつ健診		後期高齢者医療制度加入者	無料
いきいき健診		40歳以上の生活保護受給者	無料
さわやか健診		19歳～39歳	1,000円(1,000円)
エキノコックス症		過去5年間検査を受けていない方	無料

※表中の年齢は、平成26年度中に達する年齢です。

注1 30歳以上の市国保加入者は、800円(20歳～29歳は、2,000円)

注2 65歳～74歳の方は、500円

※65歳～69歳の方で障害4級以上の認定を受けた方、70歳以上の方、生活保護世帯・市民税非課税世帯の方は、がん・肝炎ウイルス検診が無料になります。

健診申込専用ダイヤル ☎(24) 0 6 1 7 (平日の8時45分～17時15分)

※詳細は、市民健康係 ☎(24) 0 3 6 4 (申込不可)

●集団健診の日程

①集団健診(会場:総合保健センター)	
とき	11月27、28日、12月11、12日 (7時～10時30分)
②あおぞら検診(会場:札幌がん検診センター)	
とき	11月30日、12月4日 ※定員各60人、無料送迎バスで移動。

●脳ドック検診

年齢	生年月日
40歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日
45歳	昭和43年4月2日～昭和44年4月1日
50歳	昭和38年4月2日～昭和39年4月1日
55歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
60歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
65歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
70歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日
75歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日

※75歳以上も5歳ごとに受診可。

と き・11月～平成27年3月31日(火)

料 金・6,000円 定員・250人(抽選)

受付期間・10月14～20日

育児相談

と き・11月14日(金) 9時30分～11時30分と13時～15時30分

ところ・総合保健センター(申込不要)

※母子健康手帳持参。

詳 細・健康母子係 ☎(24) 0 7 7 1

フッ化物塗布・歯科相談・歯科健診

と き	対 象
●フッ化物塗布・歯科相談	
11月10、14日	1年以内に千歳市で1歳6か月児・3歳児健診を受けた幼児
●フッ化物塗布・歯科相談・歯科健診	
11月20日(木)	1歳～就学前の全ての幼児

時 間・9時30分～11時30分、13時～15時

と ころ・総合保健センター

料 金・800円(申込不要、母子健康手帳、歯ブラシ持参)

詳 細・健康母子係 ☎(24) 0 7 7 1

BCG予防接種

対 象・5～7か月児

※状況により、3～11か月児まで接種できます。

と き・11月10、21日(12時30分～13時50分)

と ころ・総合保健センター(申込不要)

※予診票、母子健康手帳持参。

詳 細・予防接種担当 ☎(24) 3 1 4 8

健康相談

内 容・医師・保健師の健康相談、栄養士の栄養相談、歯科衛生士の歯科相談、血圧測定・尿検査・体脂肪測定

と き・10月22日(水) 9時30分～11時30分と13時～16時

※医師の相談は13時～15時、歯科相談は9時30分～11時30分。

と ころ・総合保健センター(申込不要)

詳 細・健康企画係 ☎(24) 0 7 6 8

高齢者インフルエンザ(季節性)予防接種のお知らせ

対 象・65歳以上の方

※心臓・じん臓・呼吸器疾患、ヒト免疫不全ウイルスにより日常生活が極度に制限される程度の障がい(障害者手帳1級)を有する60～64歳の方

料 金(一人につき1回まで)

区分	自己負担額	本人確認書類
一般(障害を有する方を含む)の方	1,000円	健康保険証
千歳市国民健康保険被保険者の方	300円	
後期高齢者医療保険被保険者の方		
生活保護世帯の方	無料	生活保護受給証明書

※指定医療機関や詳細は、お問い合わせください。

期 間・平成27年3月31日(火)まで

詳 細・予防接種担当 ☎(24) 3 1 4 8

ちとせ健康・医療相談ダイヤル24

フリーダイヤル

0120(010)293

(通話料無料、携帯電話から利用可)

※かけ間違いに注意してください!

看護師や医師などが24時間、からだの症状や応急手当法などの相談をお受けします。

※非通知設定の電話からは、利用不可。

※IP電話からは、☎03(3839)5604へ(通話料有料)。

午前の部 9時30分～12時
夜間の部 19時～21時30分

②基礎講座「Excel 2007」

と き・10月29、30日
午前の部 9時30分～12時
夜間の部 19時～21時30分

③活用講座「かんたんのできる差し込み印刷」

と き・10月18日(土)13時～15時30分

④活用講座「Wordで年賀状」

と き・11月15日(土)13時～15時30分

【共通事項】

と き・市民ギャラリー4階IT講習室
受講料・①②2,500円
(テキストの無料貸出あり)
③④1,300円(中学生以下500円)
(テキスト代含む)

定員・各10人(申込順)
申込方法・電話、FAX、Eメールで申し込み
申込先/詳細・生涯学習課
☎(24)0848 FAX(27)3770
Eメール shogaigakushu@city.chitose.hokkaido.jp

千歳ユネスコ協会
チャリティーパーティー

と き・10月17日(金)18時30分～
と き・10月17日(金)18時30分～
ところ・ホテルグランテラス千歳
参加料・5,000円
申込先/詳細・千歳ユネスコ協会事務局
(生涯学習課内) ☎(24)0848

自然公園財団からのお知らせ

●自然ふれあい行事
「紅葉の『野鳥の森』を歩こう！」
と き・10月18、26日(9時～12時)
※雨天中止。
参加料・無料 定員・10人(申込順)

●支笏湖子どもDay!
「丸山遠見に行こうDay！」
対 象・小学1～6年生
と き・10月19日(日)10時～15時
※雨天時は、内容変更(荒天時中止)。
参加料・500円 定員・7人(申込順)

●森と谷の探検ツアー「楓沢探検」
対 象・中学生以上
と き・10月25日(土)9時～14時
※雨天中止。
参加料・3,000円 定員・10人(申込順)
集合場所・モータースポーツ前駐前駐車場

【共通事項】
申込先/詳細・自然公園財団支笏湖支部
☎(25)2453

碧の会作陶展

と き・10月18日(土)10時～20時
10月19日(日)10時～17時
ところ・市民ギャラリー2階
詳細・吉田 ☎(23)3045

催し

千歳川ウサクマイ
「サケを迎える遺跡の森」

内 容・ウサクマイ遺跡周辺での自然観察会とごみ拾い
と き・10月11日(土)9時～12時
ところ・ウサクマイ園地(蘭越)
参加料・100円 定員・20人(申込順)
申込方法・電話、FAXで申し込み
申込先/詳細・しこつ湖自然体験クラブ
「トゥレップ」事務局 中川
☎・FAX(28)8927

和紙ちぎり絵作品展

と き・10月12日(日)まで(10時～17時)
※8日から開催(12日は16時まで)。
ところ・市民ギャラリー1階
詳細・沖中 ☎(26)1456

夢の書展

と き・10月12日(日)まで(10時～17時)
※8日から開催(12日は16時まで)。
ところ・市民ギャラリー2階
詳細・隆光書道会 山口
☎(26)5890

温水プールからのお知らせ

●体育の日 無料開放!
と き・10月13日(月・祝)
●半額開放日!
1回券購入の方に限り、施設を半額で利用できます。
と き・10月19日(日)
【共通事項】
会場/申込先/詳細・温水プール ☎(49)7001

千歳市・指宿市青少年
相互交流事業研究成果展示

内 容・8月に指宿市を訪問した小学6年生14人の研究テーマ報告などの展示
と き・10月15日(水)まで(9時～17時)
※15日は13時まで。
ところ・市民文化センター4階展示ホール
詳細・千歳市・指宿市青少年相互交流事業実行委員会事務局(生涯学習課内)
☎(24)0848

市民協働プロモーション事業
パソコン講習会

④基礎講座「Word2007その2」
と き・10月15、16日

お知らせ

知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、建設現場で働く方のための退職金制度です。事業主は、労働者の働いた日数に応じて掛け金を負担し、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払います。
加入できる事業主・建設業を営む方
対象となる労働者・建設業の現場で働く方
掛け金・日額310円
詳細・勤労者退職金共済機構北海道支部 ☎011(261)6186

退職金は国の制度で

中退共制度は、中小企業で働く従業員のための国の退職金制度です。掛金助成や税法上の優遇など、有利な特典がありますのでご利用ください。
詳細・勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部
☎03(6907)1234 内線3712

終戦当時の引揚者の方へ

税関では、終戦当時に海外から引き揚げてきた方が税関や海運局などに預けられた通貨・証券などをお返ししています。
詳細・函館税関千歳税関支署
☎(45)7055

自賠償保険・共済なしでの
運行は法令違反です!

自賠償保険・共済は、原動機付自転車を含む全ての自動車に加入が義務づけられています。自賠償保険・共済なしで運行することは法令違反です。
詳細・国土交通省北海道運輸局札幌運輸支局 ☎011(731)7167

動物駆逐用煙火による事故が多発!

動物駆逐用煙火(連続発射式)は、製品の異常な破裂などが発生したとき、飛散物や爆音によりけがをするおそれがありますので、ご注意ください。
詳細・経済産業省北海道産業保安監督部保安課 ☎011(709)2311

パークゴルフ場の営業終了日について

つばさ公園、アンカレジパーク、遺跡公園、勇舞すこやか公園、指宿公園の有料パークゴルフ場の開放は、11月9日(日)までです。
※11月1～9日は、休まず開放します。
詳細・千歳市環境整備事業協同組合 ☎(24)1366(平日の9時～17時)

まちの「お知らせ・催し・募集」の掲載原稿は、発行月の前月10日までに FAX、Eメール、郵送、持参のいずれかで広報広聴課にお送りください。
FAX (22)8852、Eメール kohokocho@city.chitose.hokkaido.jp

大人から始める空手

対象・18歳以上の方
とき・10月25日(土)13時30分～15時
ところ・ヒーバースイミングクラブ
参加料・無料
申込期限・10月24日(金)
申込先/詳細・国際護身武道協会 もろずみ 向角
☎(25)9866

流通セミナー

内容・街はだれのものー街商人(街あきんど)の信条ー
とき・10月25日(土)16時～17時30分
ところ・商工会議所
参加料・無料 定員・50人(申込順)
申込方法・氏名、電話番号を記入の上、FAXかはがきで申し込み
申込先・〒066-8660 末広1丁目4-8 ちとせ販売士会 FAX(42)4141
詳細・中村 ☎090(3776)1751

科学技術大学の公開講座

内容・炭素の科学～炭からナノカーボンまで～
講師・高田 知哉 氏
とき・10月26日(日)14時30分～16時30分
ところ・市民文化センター3階視聴覚室
受講料・無料 定員・40人(申込順)
申込方法・10月17日(金)までに、電話、FAX、Eメール、ホームページで申し込み
申込先/詳細・千歳科学技術大学教育連携推進課
☎(27)6044 FAX(27)6007
Eメール renkei@guppy.chitose.ac.jp
ホームページ http://www.chitose.ac.jp

ちとせ環境と緑の財団からのお知らせ

●野菜作り教室～来春に向けて～
内容・来春に向けて知っておきたい家庭菜園の土作りなど
とき・10月28日(火)
13時30分～15時30分
ところ・総合福祉センター402号
参加料・無料 定員・40人(申込順)
申込期間・10月10～27日

●秋の剪定教室

内容・秋に剪定が必要なブドウなどのつる植物の剪定方法を学ぶ
とき・11月8日(土)
13時30分～15時30分

※開催場所は、申込時にお伝えします。

参加料・無料 定員・30人(申込順)
申込期間・10月10日～11月4日

【共通事項】

申込先/詳細・ちとせ環境と緑の財団
☎(22)1117

スキー準指導員 検定受験・養成講習説明会

対象・20歳以上の級別テスト1級保持者
とき・10月21、22日(19時～20時)
ところ・教育委員会庁舎1階スポーツ団体室
詳細・千歳スキー連盟 松井
☎090(8901)9596

支笏湖ウォーク& 湯ったりエクササイズ

内容・支笏湖周辺でのウォーキング、温泉入浴(昼食付き)
とき・10月22日(水) 集合9時
集合場所・総合福祉センター正面入口前
参加料・1,800円(昼食、入浴代)
定員・40人(申込順)
申込期限・10月17日(金)
申込先/詳細・健康推進課 ☎(24)0361

手工芸協会の作品展

とき・10月24日(金) 10時～18時
10月25日(土) 10時～17時
ところ・市民ギャラリー1、2階
詳細・大久保 ☎(23)4317

ちよこっと体験「ちとちよこ」(無料)

●ちよこっとゴミ拾い「ちと53」
とき・10月25日(土) 6時～7時
集合場所・JR千歳駅西口駅前広場
●ちよこっとタマゴ料理「ちとたま」
とき・10月25日(土) 11時～13時
ところ・総合福祉センター3階調理教室
●ちよこっとランニング「ちとRUN」
とき・10月25日(土) 14時～16時
集合場所・総合福祉センター入口前
※コースは、千歳川サイクリングロード。

【共通事項】

申込方法・開催日までに電話かEメール
申込先/詳細・時田 ☎090(5227)2595
Eメール chitochoko@gmail.com

消費者まつり

内容・暮らしに役立つ商品の展示、地元野菜やカレーの販売など
とき・10月25日(土) 10時～15時
ところ・市民文化センター
詳細・千歳消費者協会
☎(24)3139(火・水・金曜日)

こども環境教室

内容・ゲームなどを通じて、地球温暖化について学ぶ
対象・小学生(幼児も可)
とき・10月25日(土)
10時～12時、13時～15時
ところ・市民文化センター3階
詳細・環境課 ☎(24)0590

9館合同児童館祭り

内容・児童館を利用する児童の和太鼓演奏や一輪車の披露、歌や体操など
とき・10月18日(土)11時～14時30分
ところ・総合福祉センター
詳細・子育て総合支援センター児童館係 ☎(22)7888

市民病院の市民健康講座(無料)

内容・急性冠症候群について
講師・小岩 弘明(循環器科医長)
とき・10月18日(土) 13時～
ところ・市民病院2階講義室
詳細・市民病院地域医療連携課
☎(24)3000 内線138

千歳市場感謝祭

内容・卸売市場を一般開放して、農水産物の直販、青果物のせり売り、袋詰め放題など
とき・10月19日(日) 10時～13時
ところ・公設卸売市場(上長都958番地)
詳細・千歳市公設地方卸売市場市場活性化委員会(公設卸売市場管理係内)
☎(24)2709

グリーン・ツーリズム 連絡協議会の料理講習会

内容・千歳産の野菜などを使った料理講習
講師・小林 純子 氏
とき・10月21日(火) 10時～13時
ところ・市民文化センター2階調理教室
参加料・1,000円 定員・20人(申込順)
申込期限・10月17日(金)
申込先/詳細・千歳市グリーン・ツーリズム連絡協議会事務局(交流推進課内)
☎(24)0482

公民館からのお知らせ

●短期教室「居酒屋料理」(全4回)
内容・ご飯やお酒に合う料理づくり
とき・10月22、29日、11月5、12日
(18時30分～20時30分)
ところ・市民文化センター2階調理教室
受講料・1,000円
※別途材料費として800円(1回)。
定員・20人(申込順)
●公民館うたごえサロン
とき・10月29日(水)13時30分～15時30分
ところ・公民館
受講料・300円(当日納入)
定員・50人(申込順)

【共通事項】

申込先/詳細・公民館 ☎(23)2740

ファミリー健康体力向上事業 体力測定会の開催

測定項目・< 6歳～64歳 >
握力、上体起こし、長座体前屈、
反復横とび、20mシャトルラン
(往復持久走)、立ち幅とび

・< 65歳～79歳 >
握力、上体起こし、長座体前屈、
開眼片足立ち、10m障害物歩行、
6分間歩行

対象・市内に居住する6～79歳の方
とき・11月8日(土)
午前の部 9時～12時
午後の部 13時～16時

ところ・総合武道館
参加料・無料 定員・100人(申込順)
申込方法・10月24日(金)までに直接ま
たは電話、FAXで申し込み
申込先/詳細・スポーツ振興課
☎(24) 0855 FAX(27) 3770

野鳥と冬芽の観察会(無料)

とき・11月8日(土) 9時50分～12時
※荒天中止(中止のときは、8時頃に連絡)。
集合場所・休暇村支笏湖駐車場
申込先/詳細・支笏湖自然保護官事務所
☎(25) 2350 (平日8時30分～17時15分)

家庭生活カウンセラークラブ講演会

演題・音楽療法ってなーに
とき・11月8日(土) 10時30分～
ところ・社会福祉協議会
受講料・無料
申込期限・10月22日(水)
申込先/詳細・千歳市家庭生活カウンセ
ラークラブ 坂野 ☎(25) 3721

介護の日講演会

演題・「認知症になっても安心して
暮らせるまちに」
とき・11月8日(土) 14時～15時30分
ところ・市民文化センター4階大会議室
受講料・無料 定員・210人(申込順)
申込先/詳細・介護予防センター ☎(23) 0012

とき・10月29日(水) 18時30分～20時
ところ・社会福祉協議会
受講料・無料
定員・30人(申込順)
申込方法・電話またはFAXで申し込み
申込期限・10月23日(木)
申込先/詳細・社会福祉協議会地域福祉課
☎(27) 2525 FAX(27) 2528

体験実践型！防犯教室

内容・犯罪の手口について学ぶ
とき・10月30日(木) 14時～15時30分
ところ・総合福祉センター402号
参加料・無料 定員・70人(申込順)
申込先/詳細・千歳警察署生活安全課
☎(42) 0110 内線261

千歳どんぐりを育てる会 からのお知らせ

●講演会「ふるさとの木によるふる
さとの森づくり」
講師・宮脇 昭 氏
とき・11月2日(日) 18時～
ところ・総合福祉センター402号
※申込不要。

●植樹祭「ふるさとの木によるふる
さとの森づくり2014」
内容・ミズナラ、コナラ、カシワなど
の植樹
とき・11月3日(月・祝) 10時～
ところ・つくし幼稚園(蘭越90番地)
定員・80人(申込順)
申込方法・住所、氏名、電話番号を記入
の上、はがきまたはFAXで
申し込み

【共通事項】

参加料・無料
申込先・〒066-0041 清水町2丁目
28-1 千歳どんぐりを育てる会
(海鮮亭ととや内) FAX(23) 1108
詳細・千歳どんぐりを育てる会
本宮 ☎090(3116) 2694

若年求職者向け就職支援セミナー

内容・なぜ、働くのか？
「目に見えない四つの報酬」
講師・田坂 広志 氏
対象・市内の学生、求職者、就職支
援関係者など

とき・10月28日(火) 13時15分～14時45分
ところ・千歳科学技術大学大講義室
※JR千歳駅からの無料シャトルバス
をご利用ください。
受講料・無料
申込期限・10月24日(金)
申込先/詳細・商業労働課 ☎(24) 0602

すこやか子育て講座

●幼児期の大切なしつけ
～ほめ方、しかり方～
内容・ほめの基本、しかる内容や
タイミングについて
講師・佐藤 明美 氏
とき・10月29日(水) 10時～11時30分

●無理なく無駄なく家計にやさしいエコ
ライフ～重曹スプレーのお土産つき～
内容・家庭のお金の流れと節約方法
を学ぶ
講師・千歳友の会の皆さん
とき・11月12日(水) 10時～11時15分

【共通事項】
ところ・市民文化センター4階大会議室
受講料・各400円(当日納入)
定員・各20人(申込順)
※別室で若干名の保育あり。
申込開始・10月10日(金)
申込先/詳細・生涯学習課 ☎(24) 0848
(平日の8時45分～17時15分)

もっと知りたい！ボランティア 研修(ボランティア研修中級)

演題・「いま考えるバリアフリー」
～障がいのある方の社会参加～
講師・糸田 純子 氏
対象・ボランティア活動の実践者、市内に
住むボランティアに興味がある方

防犯 ばなし

タイヤの盗難被害が
急増しています！

タイヤの盗難は、深夜の
時間帯に多発しており、主
にスタッドレスタイヤが盗
まれていきます。また、市内
の同じ地域で被害が集中し
ています。

●市内での盗難被害件数

平成26年1～8月末現在、
千歳市内で29件(前年対比
15件増)発生しています。

●タイヤの盗難を防ぐために 次のような対策が必要です

- ・シャッター付の車庫に保管
するときは、シャッター
を下ろすだけでなく、必ず
施錠しましょう。
- ・タイヤを保管する物置や
車庫などは、2個以上の
丈夫な鍵をつけましょう。
- ・物置や車庫内に保管する
ときも、チェーンやワイ
ヤーでタイヤ4本をまと
めて結束して鍵をかけま
しょう。
- ・保管場所がないときは、
保管業者に預けましょう。
- ・不審な車や人を見かけた
ときは、警察に通報しま
しょう。

【詳細】

千歳防犯協会
☎(42) 0110
内線261

まちの「お知らせ・催し・募集」の掲載原稿は、発行月の前月10日までに FAX、Eメール、郵送、持参のいずれかで広報広聴課にお送りください。
FAX (22)8852、Eメール kohokocho@city.chitose.hokkaido.jp

支笏湖温泉 26日「ふるの日」プラン

内容・しこつ湖鶴雅リゾートスパ「水の調(みずのうた)」宿泊(1泊2食付)
※JR千歳駅から、無料の送迎バスを運行します。

とき・11月26日(水)
参加料・15,000円(1人)

※別途入湯税150円。
定員・5組10人(抽選)

※往復はがきの往信に参加者の①郵便番号、②住所、③氏名、④年齢、⑤性別、⑥電話番号か携帯番号を記入し、返信に代表者の①②③を記入して申し込み(往復はがき1枚で2人まで申し込み可)。

応募期限・11月5日(水)(当日消印有効)
応募先/詳細・〒066-0281 支笏湖温泉
しこつ湖鶴雅リゾートスパ
「水の調」 ☎(25) 2 2 1 1

自衛官募集

募集内容・自衛官候補生(男子)
資格・18歳以上27歳未満の方
試験日・11月28～30日

申込期限・11月21日(金)
申込先/詳細・自衛隊札幌地方協力本部
千歳地域事務所
☎(23) 2 6 4 2

シルバー人材センター会員募集

社会のために、あなたの知識と経験を生かしてみませんか。

資格・60歳以上の健康な方
年会費・2,200円
申込方法・印鑑、貯金通帳など口座番号が分かるものを持参

申込先/詳細・千歳市シルバー人材センター
(本町3丁目) ☎(26) 2 2 7 7

図書館ガイド

《休館日》《開館時間》
第3月曜日 10時～19時

●図書館前の駐車場改修工事について
10月中旬から11月下旬まで、図書館前の駐車場改修工事を行います。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、駐車場の完成予想図は、館内掲示および市のホームページをご覧ください。

詳細・千歳市立図書館
☎(26) 2 1 3 1

参加料・無料

申込方法・10月20～31日までに事務局で配布する申込用紙を提出

※認定登録チームは各コミセン、コミセン未設置地区のチームは事務局に提出。
※1チーム選手4人、控え選手1人の計5人まで登録する。

申込先/詳細・千歳市町内会連合会事務局
(タウンプラザ3階) ☎(27) 3 7 5 0

体育協会からのお知らせ

●みんなで遊んで元気UP!!

対象・市内に居住する4、5歳児
とき・11月29日(土) 9時30分～11時30分
定員・40人(申込順)

●スポーツチャンバラ体験講習会

対象・市内に居住する小学生以上の子と親(子どもだけの参加可)
とき・11月29日(土) 13時～15時
定員・20人(申込順)

【共通事項】

ところ・総合武道館
受講料・無料
申込期間・10月15日～31日(電話受付可)
申込先/詳細・体育協会振興課
☎(22) 4150(日・月を除く9時～17時)

普通救命講習会

内容・心肺蘇生法(成人)の実技など
対象・市内に居住または勤務する中学生以上の方

とき・11月29日(土) 9時30分～12時30分
ところ・そなえーる
受講料・無料 定員・20人(申込順)
申込先/詳細・消防署救急指令課
☎(23) 3 0 6 2 内線351

募集

英語暗唱コンテスト出場者募集

募集部門・中学1～3年の各学年の部、一般の部(高校生含む)
※中学生は課題文、一般は自作の英文を暗唱。
とき・11月24日(月・祝) 13時～17時
ところ・市民文化センター4階大会議室
申込期間・10月10～29日
※自作の英文提出も含む。
申込先/詳細・千歳ユネスコ協会事務局
(生涯学習課内) ☎(24) 0 8 4 8

男女共同参画 再チャレンジ支援セミナー

内容・自分の魅力発見!「あなたと仕事をしたいと言わせるためのレッスン」

講師・石谷 二美枝 氏
とき・11月8日(土) 14時～16時
ところ・市民文化センター3階視聴覚室
受講料・無料 定員・50人(申込順)
※無料の託児あり(1歳～就学前まで、10月29日(水)までに申し込み)。

申込期限・11月5日(水)
申込先/詳細・市民協働推進課
☎(24) 0 5 5 1

赤十字救急法救急員養成講習会

内容・応急手当・心肺蘇生法・AEDなど
対象・15歳以上の方

とき・11月9、15、16日(9時～17時30分)
※11月9日(日)は、13時から。
ところ・総合福祉センター402号
受講料・3,200円(当日納入)
定員・30人(申込順)

※4人以下のときは中止。
申込方法・10月31日(金)までに電話か窓口で申し込み
申込先/詳細・日赤千歳市地区事務局
(社会福祉協議会内) ☎(27) 2525

ひきこもり家族交流会

内容・家族の情報交換、体験交流など
対象・ひきこもり状態の方の家族

とき・11月11日(火) 13時30分～15時30分
ところ・千歳保健所(東雲町4丁目)
申込方法・11月10日(月)午前中までに電話で申し込み
申込先/詳細・千歳保健所 ☎(23) 3175

知って得する血圧講座

内容・高血圧予防の食事に関する講話、調理実習

とき・11月14日(金) 10時～13時
ところ・総合福祉センター3階調理教室
参加料・500円 定員・20人(申込順)
申込先/詳細・健康指導課 ☎(24) 0768

ミニバレーボール大会

とき・11月16日(日) 8時45分～
ところ・北新コミセン、花園コミセン

児童館からのお知らせ (詳細は、各児童館にお問い合わせください)

とき	行事名	児童館名	連絡先
11月6日(木)	リズムあそび	しなの	☎(22) 2977
11月10日(月)	人形劇団「ピッコロ」	ほくよう	☎(26) 6789



のいる風景

坊野 ちひろ さん



【ぼうの ちひろ さん】千歳高等学校3年

●ガールスカウト北海道連盟の第31団（千歳市）に所属する。同連盟が30年以上続けているアメリカ合衆国アラスカ州への派遣交流に7月29日～8月8日までの間、参加。アラスカでは、ホームステイや現地のガールスカウトとの文化交流を図った。

ガールスカウトは もう一つの学校

小学1年生から、10年以上ガールスカウトの活動を続けている千歳高校3年の坊野さんが今月の主人公です。

「ガールスカウトのリーダーとして活動していた祖母の後ろを、小さい頃からついて歩いていたので、気がつく」と加入していました。支笏湖での植樹、AEDの使用方法や救急救命の勉強など、ガールスカウトの活動は楽しい思い出ばかりです」と話します。

ガールスカウトでは、自分たちのやってみたい活動を毎年、話し合っ決めていきます。

「中学生のときに、市内のログハウスを借りて、1泊2日の宿泊体験を計画しました。小学生も含め10人ほどの団員でお好み焼きを作りました。今では宿泊体験は、毎年の恒例行事です」と坊野さん。

「ガールスカウトは、5歳から加入でき、年齢の上限がないので、さまざま

な年代の人と友達になれます。毎年、北海道内の団員が集まる交流会に参加したので、同世代の友達がたくさんできました。今年の交流会では、災害に備える大切さを子どもたちに教える方法を話し合い、クイズ形式で避難方法などを教えることを考えました。ガールスカウトは、友達と気軽に話しができる場所なので、私にとって、もう一つの学校のような存在です」と話します。

坊野さんは、今年、ガールスカウト北海道連盟が3年に1度行うアラスカへの派遣交流に参加しました。「派遣メンバーになることが小学生のときから目標でした」と言います。

「今まで派遣された先輩たちに、アラスカでのホームステイ体験や文化についての話を聞いていたので、アラスカに行くことが決まったときは本当に嬉しかったです」と目を輝かせます。「アラスカでは、私たちが考えた『ジ

ヤパンナイト』という企画を行いました。日本の文化を感じてもらうため、浴衣を着せてあげ、そのままプレゼンしたり、日本から持ってきた、お米とふりかけ、ノリでおにぎりを作って食べてもらいました。ホームステイ先の子がおいしいと言ったので、次の日も家で一緒に作りました。そのお返しに、オーロラの写真集をもらいました。いつの日かアラスカで実物のオーロラを見てみたいです」と嬉しそうに話す彼女。その姿から、アラスカと日本の文化交流を心から楽しんだことが見て取れます。

最後に「夢は、管理栄養士になること」と話してくれた坊野さん。「ガールスカウトでは『みんなのために動く』ことをモットーに活動しています。社会に出てみんなの役に立てる人になりたい。もちろんこれからガールスカウトの活動を続けていきます」と笑顔で語ってくれました。

Photo Memory - 2014 October -



1



2



3



4



5

1 9月6日。総合防災訓練（実動訓練）が防災学習交流施設で行われ、自主防災組織や町内会、防災関係機関や団体など、1,000人を超える方々が参加し、倒壊した建物からジャッキを使って負傷者を救出する訓練などが実施されました。

2 9月6日。健康まつりが市民文化センターで開催され、公開講座や栄養相談、体力測定、救急車の展示などが行われました。写真は、千歳高校の生徒による人形劇の一場面で、子どもたちは、真剣な表情で見入っていました。

3 9月7日。千歳川に遡上する新しい鮭を迎え入れて豊漁を願う、アイヌ民族の伝統儀式、今年で第23回目となる「アシリチエブノミ」が蘭越の長沼用水取入口で行われました。

4 9月21日。ちとせ生涯学習まちづくりフェスティバル「第19回ふるさとポケット」が青葉公園で開催されました。県人会による郷土料理の提供や市民団体のステージ発表などが行われ、会場は熱気に包まれていました。

5 9月22日。秋の全国交通安全運動の一環として、セーフィティコールが実施されました。約400人の方が参加して、通過する車の運転手に交通安全故防止を呼びかけました。

■10月12日(日)は、支笏湖温泉で「支笏湖紅葉まつり」が開催されます。市民カレンダー10月号に写真が写っています。この日は、「きこのこ」と「支笏湖名物ヒメマス」と「旬の野菜」が入った味覚汁が楽しめます。

■肺炎球菌と水痘のワクチンが定期接種になりました。ワクチンの種類は違いますが、先日、はじめての予防接種に娘を連れて行きました。はじめて聞くような声で泣いていましたが、これも本人と社会を守るため！近々受ける予防接種でも、心を鬼に？して受けさせます。

今月の表紙

市指定無形文化財として、昭和54年10月25日に指定されている「泉郷獅子舞」です。毎年9月に泉郷神社に奉納されます。見事な踊りを披露してくれました。



9月15日 泉郷神社で撮影